

今年もやります！
「鍼灸で緩和ケアしよう！」第3弾

鍼灸を緩和ケアの選択肢に

朝活！交流集会23

よったらに



臨床現場では、鍼灸を選択肢として取り入れている施設がある一方、実際に導入するか否かの判断には、制度的課題やエビデンス、院内ルール、多職種間の合意形成などの多くの現実的課題があります。これまで、交流集会では、緩和ケア鍼灸のエビデンスや治療の実際を紹介してきました。今年は、鍼灸を「一つの選択肢」としてどのように位置づけ、導入を検討・判断したらよいかを、職種や立場を越えて共有することを目的とします。相談できる、顔の見える関係性を育みましょう！



6.20 土 7:30～8:30

会場 福岡国際会議場4F (第9会場)

トーク

鍼灸導入に葛藤する施設へ
—緩和ケアでの実践例と
乗り越え方のヒント—

ハンズオン セミナー

刺さないはりを使って
実践してみよう！



メンバー

朝田 ちあき (北海道消化器科病院 医療連携相談室 緩和ケア内科)
石木 寛人 (国立がん研究センター中央病院 緩和医療科)
高梨 知揚 (東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科)
萩原 彰人 (横浜市立病院 緩和ケア内科)
堀口 葉子 (国立がん研究センター中央病院 緩和医療科)
三谷 直哉 (熊本赤十字病院 総合内科)